

11月18日

今日はガストしぶやさくらがおかのかわりに、ガストどんげん坂で働きました。

そこにはふうださんがいなくて、スウさんというじょせいいました。

※ ふうださんが → ふうださんは
じょせいいました → じょせいがありました

彼女は目にピンクけしょうがついていて、かんこく人ふんい気がしました。

※ 目にピンクけしょうがついていて → ピンクのアイメイクをしていて
no se dice けしょうがついている sino けしょうをする。
かんこく人ふんい気がしました → かんこく人のふんい気がありました。
→ 彼女はピンクのアイメイクをしていて、かんこく人のふんい気がありました。

それに、彼女はできるだけに私がこまった時手付ってまらいました。

※ ~だけに es igual que “Por eso mismo”. Se usa cuando hay una razón especial.
Por lo tanto できるだけに es la razón por la que ayudó es que ella tiene alta capacidad o es buena en su trabajo, y esto se enatiza
できるだけ es ayudó tanto como pudo, dentro de lo que estaba a su alcance.
手付ってまらいました → 手伝ってくれました。
→ それに、彼女は（しごとが）できるだけに、私がこまった時、手伝ってくれました。O
それに、彼女はできるだけ、私がこまった時、手伝ってくれました。

たとえば、一めいのとしよりお客様が5%わりびきキャプンを使いたかったけど、やり方がわからなくて、私を吸びました。

※ としよりお客様 → (お)とりよりのお客様
「キャプン」は何ですか? 「クーポン cupón」ですか?
やり方 → 使い方
吸 es el kanji de inhalar. seria 呼ぶ es llamar
→ たとえば、一めいのおとしりのお客様が5%のわりびきクーポンを使いたかったけど、
使い方がわからなくて、私を呼びました。

でも私自分がわからなかったの、けっきょくスウさんは自分のキャシュでおかいけいしました。

※ 私自分が → 私自身も
este frase, no entiendo bien..... Tu tampoco sabias y al final スウさん pagó con su dinero? O
quieres decir tu tampoco sabias y se lo preguntó a スウさん. y al final スウさん pagó con su dinero?

アインさんというだんせいが9時05分に来た時、全部を私は彼にせつめいしました。

※ 全部を私は彼にせつめいしました → 私は彼に全部、せつめいしました。

彼がきがえたあとに、つぎにすすがめんでボタンの下にあるボタンをおすべきだっひ

※ すすす → すすむ
だっひ → だった
→ 彼がきがえたあとに、すすむがめんでボタンの下にあるボタンをおすべきだった。

ビールの洗い方はまず、まわして、あとに音がでないまできん色ボタンをおすべきだとおしえてもらいました。

※ あとに → つぎに
音がでないまで → 音が出なくなるまで
きん色ボタン → きん色のボタン
→ ビールの洗い方は、まずまわして、つぎに音がでなくなるまできん色のボタンをおすべきだとおしえてもらいました。

11月20日

今日はせんしゅうからはじめてスロジャナさんと働きました。

※ せんしゅうからはじめて → せんしゅういらいはじめて

せんしゅうからはじめて **es “desde la semana pasada por primera vez” y**

せんしゅういらいはじめて **es “por primera vez, despues de la semana pasada”**

ya habias trabajado con スロジャナさん **por eso no se puede decir** せんしゅうからはじめて。

スロジャナ → スリジャナ

→ 今日はせんしゅういらいはじめて、スリジャナさんと働きました。

彼女に明日はあたらしいメニューが使い好まることをおしえてもらいました。

※ 明日は → 明日から

メニューが使い好まる → メニューが始まる

el Kanji de 好 es すき y 始 es empezar

使い始める **es empezar a usar algo pero el menú no es una cosa.**

→ 彼女に明日からあたらしいメニューが始まることをおしえてもらいました。

それに、二かいガラスのトレイを？回 (no sé este numero lo que esta escrito es 1 o 2)でもつこと。

※ 二かい **es segunda planta? Si lo es** 二かいのトレイ

正しい方はおなかとゆびに力を入れること。

※ 正しい方は → 正しいもち方は

さいごに、ウーバーの時、べんとうじゃなくて、ここのチーズさんメニューがたのまれたばあい、それは、プラスチックにそのままでいれること。

※ ウーバーの時 → ウーバーで

チーズさんメニュー？ **Seria** チーズのメニュー？

sin それは

そのまま → そのまま **sin** で

→ さいごに、ウーバーで、べんとうじゃなくて、ここのチーズのメニューがたのまれたばあい、プラスチックにそのままいれること。

いいたいことは、少なさいかみを使わことその一この上に二こめをおくことです。

※ いいたいことは → つまり

少ない → **seria** 小さい (**pequeño**) **el Kanji de 少 es poco**

一この上 → 一こめの上

→ つまり、小さいかみを使わないで、一こめの上に二こめをおくことです。

さいごにスリジャナさんに「すきなようにあらって」といわれた。

私は口矢ずに、今日はラストでかのじょとはたらきました。

※ **No existe el kanji de 口矢. el kanji de 知 es “saber” o “conocer”**

no entiendo 今日はラストでかのじょとはたらきました。 **o querias decir “ he trabajado con ella sin saber que ha sido ultimo dia hoy” ?**

Si lo es 「私は今日、さいごと知らずに、かのじょとはたらきました」

11月21日

今日は石囲さんと働くさいごの日でした。

私は明日も石囲さんもう来るだと思ったけど、かれにカギをわたしてもらって、「明日これを使って、かなざわさんにあげてなさい」と言われたあとすぐに、「明日石囲さんがこないじゃないはずだよ！」とかんがえました。

※ もう → また もう **es “ya”**

来るだ → 来ると **la partícula だ se usa con sustantivo y/o con adjetivo. Nunca con verbo.**

わたしてもらって → わたされて

あげてなさい → わたしてください

こないじゃないはずだよ → 来ないんじゃないか

かんがえました → おもいました

→ 私は明日も石囲さんは、また来ると思ったけど、かれにカギをわたされて、「明日これを使って、かなざわさんにわたしてください」と言われたあと、すぐに、「明日、石囲さんが来ないんじゃないか」と思いました。

かくにんしてさいしゅうにそういうことでした。

※ かくにんして → かくにんしたら

→ かくにんしたら、そうでした

だい二、好めて本当の全部のパウダーマシンのあらいかたを見ました。

※ だい二 → つぎに **si hay 「だい一」 esta bien poner 「だい二」 pero como no lo has puesto no.**

好めて → 初めて **el kanji de 好 es gustar. 始 es empezar y 初 es primera vez**

本当の **es “verdadero” es decir si dices 「本当のあらいかたをみた」 indica he visto あらいかた de mentira o sea no era correcta**

→ つぎに、初めてパウダマシンのあらいかたを全部見ました。

石囲さんの言うどおり、たしかに1時間い上かかります。

※ 言うどおり → 言うとおり

かかります → かかりました

→ 石囲さんの言うとおり、たしかに1時間い上かかりました。

アサイボールも新しいメニューが見えました。

※ アサイボールも → アサイボールの

メニューが → メニューも

見えました → 見ました

→ アサイボールの新しいメニューも見ました。

アサイボールの作り方は、まず80gのヨーグルトとはんぶんのアサイミックスを入れて、2コのキウイ、2コのマンゴー、10gのブルーベリーミックス、さいごにべつのベリーを入れます。

※ ミックス → ミックス

ブルーベリーミックス → ブルーベリーミックス

べつの → ほかの

ベリー → ベリー

→ アサイボールの作り方は、まず80gのヨーグルトとはんぶんのアサイミックスを入れて、2コのキウイ、2コのマンゴー、10gのブルーベリーミックス、さいごにほかのベリーを入れます。

石囲さんのおかげで「ピコ」というお客様に明日はさいごの日がたえられました。

※ さいごの日が → さいごの日だと

11月22日

今日はゲスト渋谷桜丘点のラストの日でした。

かながわさんと9時まで働うき、山根さんと高橋さんとキッチンのいつもの男生といつも掃除している男生はその時間に入りました。

※ 働うき → 働き

男生 → 男性

その時間 **india a las 9?**

→ かながわさんと9時まで働き、山根さんと高橋さんとキッチンのいつもの男性といつも掃除している男性はその時間に入りました。

金澤さんに昨日もらったカギをわたしたあとに、「彼女は本当に大丈夫？私は明日8時ごろ来ない」と言いました。

でも、言うものの、あとで私は山根さんも高橋さんに聞いて、大丈夫のこたえとどきました。

※ **sin** 言うものの 「言うものの」 **se usa cuando aunque se diga algo, se agrega una opinion o hecho diferente despues.**

Por ejemplo; 「金澤さんは8時に来ないと言うものの、来ると思います **Aunque diga no vendra a las 8, pienso que vendra**」

→ でも、私は山根さんにも高橋さんにも聞いて、大丈夫だというこたえがかえってきました。

べつには、さいしょにジャムを見つけなくて、出下さんに「wowt??」のアプリにメッセージをおくて、2分ご電話をしてもうって、いつののばしょもっとむこうにありました。

※ べつ → ほか

見つけなくて → 見つけられなくて

もうって → もらって

いつのの → いつもの

ばしょもっと → ばしょよりもっと

→ ほかには、さいしょにジャムを見つけれなくて、出下さんに「???」のアプリにメッセージをおくて、2分ご電話をしてもらって、いつものばしょよりもっとむこうにありました。

あとは、みんなにハガキとスペインの「turon」をきがえのへやにおいて、プレゼントとしてあげました。

→ あとは、みんなにハガキとスペインの「turon」をきがえのへや（こういしつ）においておきました。

さらに、高橋さんの好きなようにあいさつして、山根さんに感謝ハグなどあげました。

※ 好きなようにあいさつして **no tiene sentido.** 「好きなように」 **es “como quiera”**

ハグをあげました → ハグをしました

→ また、高橋さんとあいさつして、山根さんと感謝のハグをしました。

「ピコ」さんというおきやくさまにはなとハンドクリームとネールスクリームとはなににれるみずもらった。

※ ネールスクリーム → ネイルクリーム

私もかれにプレゼントしました。